

2014 年 10 月 1 日

No.2014-026

次世代省エネ型バルクキャリア “中鋼奮進/CHINA STEEL ENDEAVOR” 引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：東京都港区、社長：三島 慎次郎）は、10 月 1 日（水）、有明事業所（熊本県玉名郡長洲町）にて建造していた CSE TRANSPORT CORPORATION（シーエスイー トランスポート コーポレーション）向け次世代省エネ型バルクキャリア（G209BC）“中鋼奮進 / CHINA STEEL ENDEAVOR（チャイナ スチール エンデバー）” を引き渡しました。

本船は鉄鉱石/石炭の太平洋トレード用のケープサイズバルカーとしてヒット商品となった 205,000 DWT 型船の後続船型であり、載荷容量を増大させ、GHG25%削減を目標に開発された G シリーズの 209,000 DWT バルクキャリアです。

本船の特徴は、省エネ付加物や低風圧居住区による風圧抵抗の削減、低摩擦塗料による摩擦抵抗の削減、および補機インバーター化及び LED 照明の採用による省電力化により、GHG 削減、燃費性能の向上を徹底的に追求しております。なお、本船は船級符号「EA」を取得しており、環境保護に配慮された船舶と認められています。

【本船概要】

主要寸法：全長 299.99m x 幅 50.00 m x 深さ 25.00 m x 喫水 18.43 m

載貨重量：209,749 トン

総トン数：107,075

主機関：MAN-B&W 7S65ME-C8.2

航海速力：14.50 ノット

定員：25 名

船級：NK/CR

船籍：パナマ